

地震調査研究推進本部政策委員会
第3回成果を社会に活かす部会議事要旨

1. 日 時 平成12年3月30日(木) 13時～15時
2. 場 所 科学技術庁第4会議室(通商産業省別館9階)
東京都千代田区霞が関1-3-1
3. 議 題
 - (1) 地震調査委員会による地震発生可能性等に関する長期評価について
 - (2) 海外での情報発表事例について
 - (3) 広報の現状について(気象庁、国土地理院)
 - (4) その他
4. 配布資料
 - 資料成3-(1) 地震調査研究推進本部政策委員会
第2回成果を社会に活かす部会議事要旨(案)
 - 資料成3-(2) 地震調査研究推進本部政策委員会
第2回成果を社会に活かす部会論点メモ(案)
 - 資料成3-(3) 地震調査委員会による地震発生可能性等に関する
長期評価について
 - 資料成3-(4) 海外での情報発表事例
 - 資料成3-(5) 広報の実施状況(気象庁)
 - 資料成3-(6) 広報の実施状況(国土地理院)
5. 出席者

部会長	廣井 脩	東京大学社会情報研究所長
委員	阿部勝征	東京大学地震研究所教授
	伊藤和明	日本放送協会解説委員
	小出 治	東京大学大学院工学系研究科教授
	佐野真理子	主婦連合会事務局次長
	重川希志依	(財)都市防災研究所研究部長
	下田隆二	一橋大学イノベーション研究センター教授
	大門文男	損害保険料率算定地震保険部長
	鳥井弘之	日本経済新聞社論説委員
	平澤朋郎	東北大学大学院理学研究科教授
	松田時彦	西南学院大学文学部教授
事務局	野村文昭	科学技術庁研究開発局地震調査研究課長
	熊木洋太	科学技術庁研究開発局地震調査研究企画官
	森 滋男	科学技術庁研究開発局地震調査管理官
	佐藤明生	科学技術庁研究開発局地震調査研究課課長補佐

6. 議 事

- (1) 地震調査委員会による地震発生可能性等に関する長期評価について、事務局の説明に基づき、確率情報の表し方等について審議した。
- (2) 海外での情報発表事例について、事務局から説明を受けた。
- (3) 広報の現状について、気象庁及び国土地理院から説明を受けた。